

# 2019 年度秋セメスター履修科目登録について (APM)

【2017 年度カリキュラム日本語基準在学生用】

## 1. 成績

成績発表は、キャンパスターミナルの Campusmate の成績照会画面においてのみ行います。各自必ず単位の修得状況を確認し、次のセメスターの履修計画を立ててください。

成績評価	<p>A+: 90%以上、A: 89~80%、B: 79~70%、C: 69~60%、F: 59%以下(不合格)、P: 合格</p> <p>※F 評価の場合、各自で再度当該科目の登録が可能です(自動登録される必修科目や演習科目などは不可)。</p>
GPA	<p>履修科目登録の優先: GPA 値により、履修科目登録 A 期間の開始日時が異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通算 GPA:  <math display="block">\frac{[(A+\text{の単位数} \times 4) + (A \text{の単位数} \times 3) + (B \text{の単位数} \times 2) + (C \text{の単位数} \times 1) + (F \text{の単位数} \times 0)]}{\div \text{総登録単位数}(P \cdot T \text{ 評価除く})}</math> </li> <li>当該セメスター GPA:  <math display="block">\frac{[(A+\text{の単位数} \times 4) + (A \text{の単位数} \times 3) + (B \text{の単位数} \times 2) + (C \text{の単位数} \times 1) + (F \text{の単位数} \times 0)]}{\div \text{当該セメスター登録単位数}(P \cdot T \text{ 評価除く})}</math> </li> </ul>
成績発表	<p><b>卒業対象生以外の成績発表日時: 2019 年 9 月 9 日(月) 10:00</b></p> <p>【成績通知書の配布】成績発表から 3 日間、アカデミック・オフィスにて配布します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通知書配布希望の卒業対象生以外の学生は 9 月 2 日(月)~9 月 6 日(金) 16:30 までに以下の URL から申請してください。  <a href="https://survey2.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/659139?lang=ja">https://survey2.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/659139?lang=ja</a> </li> <li>事前申請をしていない学生は配布期間中にアカデミック・オフィス窓口にて申請してください(配布は翌日以降となります)。</li> <li>学生証を持参してください。</li> <li>受取りに来ない場合、通知書は配布日から 3 日後に破棄します。</li> <li>成績通知書配布期間以後は、Campusmate で成績を確認してください。</li> </ul> <p>※9 月 9 日(月)~9 月 20 日(金)は、学籍データの更新のため、証明書の発行を停止しますので注意してください。</p>
成績 問い合わせ	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>問い合わせ期間:</b> 成績発表日を含めて 3 日以内…2019 年 9 月 9 日(月)~9 月 11 日(水) 12:00:00 まで</li> <li><b>受付内容:</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>履修科目登録をしているのに成績がのっていない</li> <li>登録されていない科目の成績がのっている</li> <li>成績通知書にエラーがある場合</li> <li>その他、成績が明らかに間違っていると考えられる場合</li> </ol> </li> <li><b>注意</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>担当教員に直接問い合わせることはできません。評価内容については成績講評を参照してください。</li> <li>問合せ方法などの詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト「成績問い合わせ」のページで確認してください。</li> </ul> </li> </ul>

■サンプル 卒業要件コード: APM17JST  
\*入学基準言語や英語の履修トランクによって「必要単位」や「各個人の必要単位数」は異なります。

※E プレイシメントテスト等の結果により必修言語科目(①)の履修が免除された場合、免除された単位数分の科目を「④言語教育科目および共通教養科目」分野で修得する必要があります。

※F 卒業するために修得しなければならない単位数。

※G 修得した単位数。①②③⑤⑥は「各個人の必要単位」を上回ることはありません。(※A~D参照)

分野系列名	必要単位	履修免除 (-)	履修免除 (+)	各個人の必要単位	反対言語の修得単位	修得単位
① 英語	24	-6		18	①	18
② 必修共通教養科目	4			4	②	4
③ 共通教養科目	12			12	③	12
④ 言語教育科目および共通教養科目			+6	6	④	10
⑤ APM必修専門教育科目	18			18	⑤	18
⑥ APM必修専門教育科目(数学)	2			2	⑥	2
⑦ APM専門教育科目	42			42	⑦	46
⑧ 他学部科目					⑧	12
⑨ 合計	124			124	⑨	122
要卒業集計外科目						

※A 必修科目である「経済学入門」と「統計学」の修得単位は、「②必修共通教養科目」分野に集計されます。

※B 「③共通教養科目」分野の修得単位数が12を超える場合、超過分は「④言語教育科目および共通教養科目」分野に集計されます。

※C 「経済学入門」「統計学」「基礎数学」「上級数学」以外の必修科目の修得単位は、「⑤APM必修専門教育科目」分野に集計されます。

※D 必修科目(数学)である「基礎数学」と「上級数学」を両方修得した場合、4単位のうち2単位は「⑥APM必修専門教育科目(数学)」分野に、残りの2単位は「⑦APM専門教育科目」分野に集計されます。

※H 「⑨合計」分野の単位数は、①~⑧の修得単位数の合計を指します。

※I 「日本語基礎国内学生」および「早期卒業プログラム学生」は、卒業するために、入学基準言語と反対の言語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を20単位以上修得する必要があります。言語教育科目や両言語開講科目(E/L)は、反対言語による開講科目とは認められません。

学部履修ハンドブック p.72

## 2. 履修科目登録

### 2.1 履修科目登録について

- 履修科目登録とは、各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすることです。履修計画を決める上で最も重要な手続きであり、授業を受けること、単位の修得および卒業に欠かすことのできないものです。各自の履修計画を円滑に進めるために細心の注意を払って科目の登録を行ってください。受講の意思なく登録だけしておくことは、本当に学修したい人の受講を妨げることになりますので、絶対に行わないでください。
- シラバスは Campus Terminal 上で閲覧可能です。受講する科目を決める前に必ずシラバスを確認してください。
- 登録や削除などの変更を行う場合、必ず申請ボタンを押して、登録を完了してください。完了後は、必ず「管理番号」が記載されている「履修登録確認表」を保管しておいてください。管理番号が記載された履修登録確認表がないとシステムエラーの確認などの相談に応じることができません。また、いつの時点の履修登録確認表かわかるように日時等を記録しておいてください。
- 2020年3月に卒業を予定している皆さんで、卒業単位数に不安がある場合は、必ず一定程度余分に科目登録し、授業に出席してください。

### 2.2 科目のグレード番号

各科目にはグレード番号が付番されています(「学部履修ハンドブック」p.90-97参照)。演習科目など、指定された科目を除けば、対象とされる回生以上で履修可能です。

グレード番号	100番台	200番台	300番台	400番台
概要	1回生向けの科目	2回生向けの科目	3回生向けの科目	4回生向けの科目

### 2.3 履修科目登録期間について

A 期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>「言語教育科目」、「共通教養科目(例外あり:2.5参照)」、「専門教育科目(自学部科目のみ)」の登録が可能です。</li> <li>A 期間は学部によって登録開始日時が異なります。自学部期間以外は一切履修科目登録が出来ません。</li> <li>A 期間に両学部の学生が登録可能な「言語教育科目」と「共通教養科目」は、各学部の学生数によって定員・クラスを配分します。A 期間後に残定員がある科目・クラスは、B 期間および修正期間に両学部の学生が登録可能となります。</li> </ul>
B 期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>全科目の登録が可能です。ただし、他学部の科目は2回生から登録可能となります。</li> </ul>
修正期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>すでに授業が始まった開講期間の科目は取消のみ可能です。</li> </ul>



履修科目登録期間	セメスター科目	第1クォーター科目	第2クォーター科目	セッション科目
A 期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
B 期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
修正期間1(第1クォーター)	取消	取消	登録・取消	登録・取消
修正期間2(第2クォーター)	修正不可	修正不可	取消	登録・取消

## 2.4 2019 年度秋 Semester 履修科目登録スケジュール

期間	対象		履修科目登録開始		履修科目登録終了	
			日付	時間	日付	時間
A 期間 通算 GPA or 当該 GPA 3.00 以上…優先 1 2.50 以上…優先 2	APM	優先 1	9 月 17 日(火)	9:30	9 月 18 日(水)	12:00
		優先 2		12:30		
		通常		15:30		
	APS	優先 1	9 月 19 日(木)	9:30	9 月 20 日(金)	12:00
		優先 2		12:30		
		通常		15:30		
B 期間	新入生/復・再入学生		9 月 30 日(月)	10:00	10 月 1 日(火)	12:00
	在学生			15:00		
修正期間1	全学生		10 月 9 日(水)	10:00	10 月 10 日(木)	10:00
修正期間2	全学生		12 月 4 日(水)	10:00	12 月 5 日(木)	10:00

- Campusmate は毎日 3:00am-5:00am(日本時間)の間は一切、使用できません。
- スケジュールは 24 時間表記です。12:00 は正午を示しますので、開始・終了時刻に注意してください。
- 不測の事態に際し、履修科目登録開始時間が変更される場合があります。
- 履修科目登録は学外端末からも可能ですが、ネットワーク接続状況によりアクセスに時間がかかる場合があります。学内端末の利用を推奨します。
- インターネットエクスプローラ(IE)以外のウェブブラウザで Campusmate を操作すると、不具合が発生する可能性があります。不具合によって履修登録の不利益を被った場合は、大学はそれを補償しません。

## 2.5 A 期間に APM 学生は登録できない共通教養科目 (= APS の学修分野必修科目)

開発学入門	環境学入門	観光学入門	国際関係論入門	文化・社会学入門	メディア入門
-------	-------	-------	---------	----------	--------

## 2.6 履修科目登録期間に開放する教室・時間

履修科目登録を行う際は、Campusmate 履修科目登録マニュアルで注意点等を確認してください。

日程	教室	時間
9 月 17 日(火)	IPS 1-6	9:00-16:30
9 月 18 日(水)	IPS 3-6	9:00-12:00
9 月 19 日(木)	IPS 1-6	9:00-16:30
9 月 20 日(金)	IPS 3-6	9:00-12:00
9 月 30 日(月)	IPS 3-6	9:00-16:30
10 月 1 日(火)	IPS 3-6	9:00-12:00

### 3. 必修科目 (APM)

必修	登録方法	自動登録時期	科目名	教養／専門
必修科目	自動登録 ※2 ※3	1 セメスター	経営学入門	専門
		2 セメスター (1 セメスター時も登録可) ※4	経済学入門	共通教養
			会計学 I ※5	専門
			マーケティング入門	専門
		3 セメスター	金融論	専門
			人材と組織行動のマネジメント	専門
			生産管理論	専門
	ビジネス法務戦略		専門	
	5 セメスター	ビジネスエシックス	専門	
	7 セメスター	グローバルマネジメント (Capstone)	専門	
学生が登録	—	統計学	共通教養	
必修科目 (数学) ※1	学生が登録	—	基礎数学 ※6	専門
		—	上級数学	専門

※1 卒業するために少なくともどちらか 1 科目の修得が必要です。

※2 単位修得ができなかった場合、次のセメスターに再度自動登録されます。

※3 自動登録されるクラスについて、入学基準言語と反対言語での受講を希望する学生は、直前のセメスターに所定のフォームを通じて申請を行うことが可能です。

※4 1 セメスター時に単位修得した場合は再度履修することはできません。

※5 会計学 II を受講するためには、会計学 I の単位修得が必要です。

※6 基礎数学は入学基準言語と同じ言語で開講されるクラスのみ受講可能です。

#### APM 卒業要件確認表

No.	卒業要件	APM17JST	APM17JAT	APM17E
1	少なくとも 4 年間に在学している	○	○	○
2	合計 124 単位以上修得している	○	○	○
3	必修言語科目の単位を全て修得している(もしくは履修免除されている)	○	○	○
4	各科目分野の必要単位数を修得している	○	○	○
5	英語開講科目を 20 単位以上修得している ※日本語基準国内学生のみ適用	○	○	—
6	APM 必修科目を全て修得している	○	○	○
7	APM 必修科目 (数学) を少なくとも 2 単位修得している	○	○	○

### 4. APM 学修分野

#### ■学修分野の登録・修正(第 1 セメスター～最終セメスターの履修科目登録期間)

多様な社会、文化、伝統への深い理解および経営学に関する知識をもち、グローバル化するビジネス社会の中で様々な背景をもった人々とコミュニケーションをとりながら経営問題を発見し解決できる能力、高い職業倫理を備えた人材を育成するため、次の 4 つの学修分野を設置しています。APM に所属する学生は、各学修分野に配置された科目から 12 単位以上(演習科目は 4 単位まで)修得した場合、履修した当該分野の名称が学位記へ記載されます。

会計・ファイナンス	マーケティング	経営戦略と組織	イノベーション・経済学
-----------	---------	---------	-------------

各履修科目登録期間で登録することが可能です。卒業予定セメスターの修正期間 2 まで変更可能です。

## 5. 履修科目登録で特に注意が必要な科目

学生のカリキュラムやセメスターによって履修科目登録のできない科目があります。学部履修ハンドブック p.132-135 やシラバスを必ず確認して下さい。

### ■ 英語科目

- 英語科目(必修科目)では各レベルにA(4単位)とB(2単位)の2つの科目があり、それぞれの科目の成績評価基準に基づき成績が付与されます。各レベルのAとBの2科目(合計6単位)を単位修得してはじめて次のレベルの英語科目の履修が可能です。
- 各トラックにおける英語必修科目は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラス指定をします。同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合があります。全て大学が指定をしますので、クラス変更や履修取消しはできません。
- スタンダードトラックの日本語基準学生は、「英語準上級A・B」の単位修得後、アドバンストラックの英語科目の履修が可能です。ただし、アドバンストラックの履修開始レベルは「英語上級1A・1B」からです。また、履修科目登録はB期間において定員に空きがある場合のみ可能です。
- 高度な英語能力の向上を目指す学生のために専修言語科目が設けられています(学部履修ハンドブック p.73-74 参照)。受講条件は下表の通りです。開講される専修言語科目はセメスターごとに異なりますので、時間割やシラバスで確認してください。

科目	受講条件(2017年度カリキュラム学生対象)
英語スタンダードトラック専修言語科目	日本語基準、英語スタンダードトラックの学生で英語準上級A・B(6単位)をすでに単位修得済みの学生 ※履修科目登録期間Aより登録可能
英語アドバンストラック専修言語科目	① アドバンストラックの日本語基準学生で英語上級1A・1B(6単位)をすでに単位修得済みまたは履修免除を受けている場合 → 履修科目登録期間Aより登録可能 ② スタンダードトラックの日本語基準学生で英語上級1A・1B(6単位)をすでに単位修得済みまたは履修免除を受けている場合 → 履修科目登録期間Bで登録可能(定員に空きがある場合に限る)

- 英語検定試験対策講座Ⅰ～Ⅲを受講するためには、通常の登録方法ではなく、オンラインサーベイでの申請が必要となります。申請期間は履修登録A期間頃の予定です。開講される科目はセメスターごとに異なります。時間割やシラバス、Campus Terminalを確認してください。

### ■ 日本語科目

- 日本語必修科目は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラス指定をします。同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定をしますので、クラス変更や履修取消しはできません。
- 専修言語は、卒業に必要な日本語を修了した学生がさらに高度な言語能力の向上を目指すために設けられています。それぞれの科目に前提科目や受講の目安が設けられていますので、詳しくはシラバスと学部履修ハンドブック p.78 を参照してください。

### ■ アジア太平洋言語(AP言語)

以下条件を満たした場合、履修科目登録期間中に各自で登録が可能です。(なお、韓国語は成績評価にハングル能力検定試験の受験による評価が含まれています。ハングル能力検定試験は郵送またはオンラインで申込をしてください。詳細はハングル能力検定協会のホームページをご参照ください。韓国語の履修を希望する学生は注意してください。)

- 登録する言語が母語でないこと。母語学生が登録をしている場合、大学が削除をします。
- 日本語基準学生:「英語初級A・B」、英語基準学生:「日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を単位修得済みあるいは履修免除済みであること。

## ■ 事前申請

以下については事前の申請が必要になりますので、注意してください。詳細はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

項目	対象カリキュラム	対象学生	申請期間
同一科目 再履修申請	2011 年度・ 2017 年度 カリキュラム学生	2019 年度秋 semester 開講の講義科目の再履修を希望する学生 (F 評価 の場合は申請不要)。	9 月 9 日 (月) ~ 9 月 11 日 (水) 16:30
日本語・英語科目 履修免除	2017 年度 カリキュラム学生	① 在学中に大学が指定する条件を満たす学生。 ② 交換留学中または休学中に大学が指定する条件を満たす学生。	①と②でそれぞれ申請 期間が異なるので、必 ずアカデミック・オフィ スのホームページで確認 をしてください。
注意 ・申請期間中に来室できない場合は郵送での提出を認めます(締切日必着)。締切日以降の到着の場合やスコアシートが原本でない 場合、FAX での申請は無効です。 ・スコアシートは全て <b>原本</b> が必要です。再発行に手数料や日数がかかる場合がありますので、再発行が必要な人は計画的に手続き を行ってください。 ・申請内容に不備がある場合は無効となりますので注意をしてください。			

## ■ 英語開講科目 20 単位以上修得

- 日本語基準国内学生は、英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を 20 単位以上修得すること  
が卒業要件の 1 つです。言語教育科目や両言語開講科目 (E/J) は英語開講科目として認められません。英語開講科目の受講条件は、ス  
タANDARDトラック学生は「英語中級 A・B」が単位修得済もしくは履修免除されていること、アドバンストラックの学生は特別な条件なく第 1  
semESTERから英語開講科目の登録が可能です。  
(※日本語基準**国際学生**は、この英語開講科目 20 単位以上の修得という要件を満たす必要はありません。)
- APM ブリッジプログラム…英語開講科目としてみなされます。スタンダードトラックの日本語基準国内学生のみが受講可能です。受講可能  
時期は、「英語中級」および「英語準上級」のいずれかのクラスを受講する semESTERのみです。

## 6. その他

不測の事態により上記の履修科目登録日やガイダンス日程が変更になる場合があります。履修科目登録に関する重要なお知らせはキャンパ  
ス・ターミナルの「大学からの情報」や Campusmate の「お知らせ」にて行いますので休暇中も必ずこれらを確認するようにしてください。また、「あ  
なた宛の重要なお知らせ」やメールで個人宛にお知らせを送付する場合がありますので、併せて確認するようにしてください。

## 7. 2019 年度秋 semester 授業開始日

2019 年 10 月 2 日 (水)

アカデミック・オフィス

窓口時間: 平日 10:00~16:30 (火のみ 11:30~16:30) Email: [acsubmit@apu.ac.jp](mailto:acsubmit@apu.ac.jp)